

平成 29 年度 第 4 回浦安市文化財審議会議事録（議事要旨）

1 開催日時 平成 30 年 2 月 21 日（水） 午前 10 時～12 時

2 開催場所 郷土博物館 視聴覚室

3 出席者

（委員） 菊池眞太郎委員長、大塚三枝子副委員長、吉田敦委員、明保治男委員、
 穎原澄子委員、大村洋子委員、森田信雄委員

（事務局） 花田生涯学習部次長、島村、尾上（記録）

（傍聴人） なし

4 議 事

（1） 博学連携について（海苔すき体験事業）

（2） 写真展「漁師町の風情を今に」の開催結果報告

（3） 伊能忠敬没後 200 年記念「伊能大図複製パネル」特別展示及び新収蔵品展「測
 量をめぐる浦安の偉人 宇田川徳太郎～ロシアとの国境線をつくった男～」
 の開催について

（4） 企画展「浦安の海苔養殖」の視察及び意見聴取

5 会議経過

会議に先立ち、菊池委員長の挨拶後、教育委員会を代表して花田生涯学習部次長
 があいさつを行った。

（1） 博学連携について（海苔すき体験事業）

配布資料に基づき、事務局より説明した。主な質疑・応答については、下記の
 とおり。

（委員） ほかの公立博物館でフェイスブックを行っているところもある。資料
 の 2～3 ページにある海苔授業の写真など掲載することができればよ
 い。集客につながると思う。

（事務局） 市全体のセキュリティなどの課題があるが、関係部署に相談してい
 きたい。

（委員） 博物館のホームページは活用されているか。独自には更新できないの
 か。

（事務局） 独自に更新はできないが、広報などを通して予定表とかイベントなど
 は随時掲載している。

（委員） 子どもの顔が写っているが、公開する場合、その点を削除するなどが
 必要だろう。

（委員） ホームページは、見たい人だけが情報を得るために見るだけだが、フ
 ェイスブックでは、次々と情報が集まってくる。効果は大きいと思う。
 顔を写さないなど大変ではあるが、できなくはない。

（委員） 若いお母さんたちはいろいろなイベント情報をネットから収集してい
 る。子育ての分野では、浦安市のホームページもあるが、民間で子ども

向けの情報を集約して発信しているものもある。公的機関で行っているイベント情報などを欲しがっているため、ぜひ活用して欲しい。

(委員長) 博物館単独では難しい点もあるかもしれないが、今後の展示替えも踏まえて、最新の通信技術を活用することは必要だろう。

(委員) 文化庁主管の国立近現代建築資料館でも、館側からの情報提供、こんな資料があるなどの情報を「文化庁広報誌ぶんかる」のフェイスブックに上げてもらっている。来館者の写真をあげることには慎重だが、文字だけでも効果があると思う。

(委員長) 新聞を読まない、テレビを見ないという世代に向けては、新たな情報発信方法が必要だろう。

(委員) 4年生の教材の中で、カリキュラムの中で海苔すき体験が入っている。全国を探しても、これだけ実施しているところはないと思っている。この先、海苔がとれなくなったり、ボランティアがいなくなるなど、将来厳しくなることは予想されるが、子どもたちに伝える努力は続けていってもらいたい。

(2) 写真展「漁師町の風情を今に」の開催結果報告

配布資料に基づき、事務局より説明した。主な質疑・応答については、下記のとおり。

(委員) 「写真の貸し出しの体制を整えていく」とあるが、いつ頃、貸し出せるようになるのか。

(事務局) 貸し出し可能な写真やパネルについて、貸出しは現在でも行っている。秋山氏の写真については、担当者に申し伝えておく。

(委員) 貸し出し写真のリストはあるのか。

(事務局) カード形式でリスト化し、学校やマスコミ対応をしている。

(委員) 写真展では撮影場所がどこかわからないと、ただ流れで見てしまう。展示会では、現在と比較していたので、現在撮影した場所の地名が知りたいと思い、意見を述べさせていただいた。

(委員長) 比較ができないと、ただ懐かしい風景だ、で終わってしまう危惧がある。情報を蓄積させることが学芸の仕事だろう。

(3) 伊能忠敬没後 200 年記念「伊能大図複製パネル」特別展示及び新収蔵品展「測量をめぐる浦安の偉人 宇田川徳太郎～ロシアとの国境線をつくった男～」の開催について

事務局より説明を行った。主な質疑・応答については、下記のとおり。

(委員) 氷店も店を閉じられ、ご当主の方も体調を崩されて、資料が埋もれてしまう状況であった。学芸員に何度も足を運んでいただいて、樺太のことなどまで導き出していただき、とても感動している。キティ台風のと

き徳太郎さんが小松川にいたことなど、奇跡的な面もあるが、ここまでまとめていただき感謝している。

(委員) よくぞここまで掘り起しができたと思う。樺太の資料など、ほとんどないだろう。

(事務局) 博物館側でも、資料が出てこなければ、樺太のことや日露戦争などについて、ここまで知りえなかった。報告書も刊行するので、今後、資料が活用されることを期待している。

(委員長) 今まで宇田川徳太郎氏について、記されたものはなかったのか。

(事務局) 第7代町長として、昭和49年に刊行された『浦安町誌』下巻に掲載されている。

(委員長) 展覧会で資料が公開されれば、多方面から問い合わせが来そうな気がする。国境線をつくる写真やメモが記されたものなど、すごい資料があると驚いた。対応が大変だと思うが、よろしくお願いしたい。

(委員) 発掘された過程、資料が判明した過程なども、フェイスブックなどで公開したら、とても面白いと思う。

(委員) 当初、ご当主の方が「主だった写真などは、既に市に渡してある」と言っていたことが気になる。古い写真は博物館にあるのか。

(事務局) 博物館に寄贈された分は、館で把握しているが、広報課やほかの部署が収集した写真まではわからない。

(委員) 氷屋は徳太郎さんの子どもがやっていた。徳太郎さんは測量や不動産、タクシーなども経営していたと思う。

(委員) 子どものとき、氷を買いに行った覚えがある。夏は氷、冬は炭を商っていたようだ。昔は冷蔵庫も氷を入れて冷やしていたので、氷屋さんに行き、2貫目とかで買った。

(事務局) 今後も情報を集めていきたいので、引き続き、ご教示をお願いする。

(委員長) すごく面白いテーマなので、反応も含めて期待している。次回の審議会での結果報告を楽しみにしている。

(4) 企画展「浦安の海苔養殖」の視察及び意見聴取

展示会の概要を説明したあと、展示会の視察を行った。

6 次回会議日程

平成30年度第1回浦安市文化財審議会は、5月16日(水)を予定。以上をもって、平成29年度第4回浦安市文化財審議会は、閉会した。